

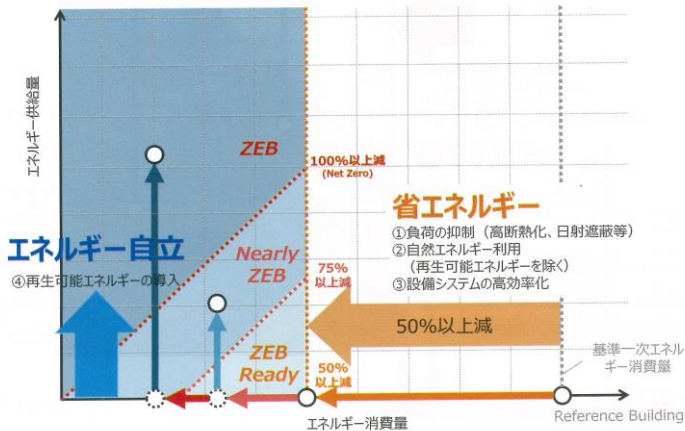
COP22マラケシュ会議「パリ協定」ルール作り決定 既存建築物における省エネルギー化が重要！

アフリカのモロッコ、マラケシュで2016年11月7日から18日まで開催された第22回国連気候変動枠組条約（COP22）および第12回京都議定書締約国会合（CMP12）が終了しました。21世紀末までに温室効果ガスの排出をゼロにすることを世界が約束した「パリ協定」発効に従って、パリ協定のルール作りをスタートすることが決まりました。また、各国の温室効果ガス削減目標の見直しに向け「2018年の促進的対話」の準備を開始することが決まりました。

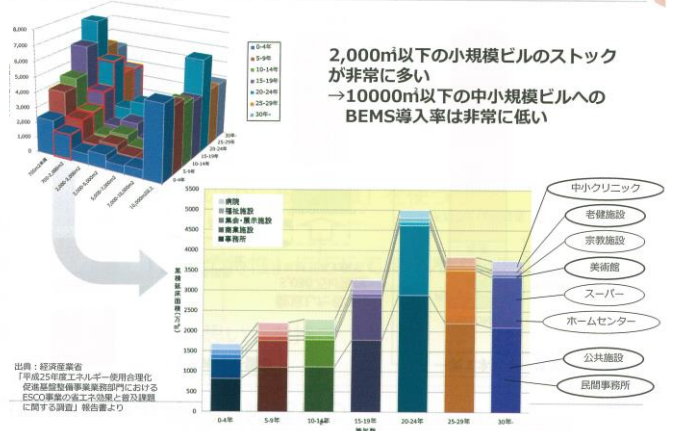
ゼロ炭素社会では建築物・住宅共にゼロエネルギー化（ZEB・ZEH）が加速することになる。新築では当然であり、既築の建築物・住宅の省エネルギー化が重要になってきます。これを加速・普及促進していくためには「見える化」「最適化」「効率化」のSTEPが重要になります。原子力や化石燃料に頼らずに地球温暖化課題を克服できる社会を目指したい。

代表取締役 内山 岳彦

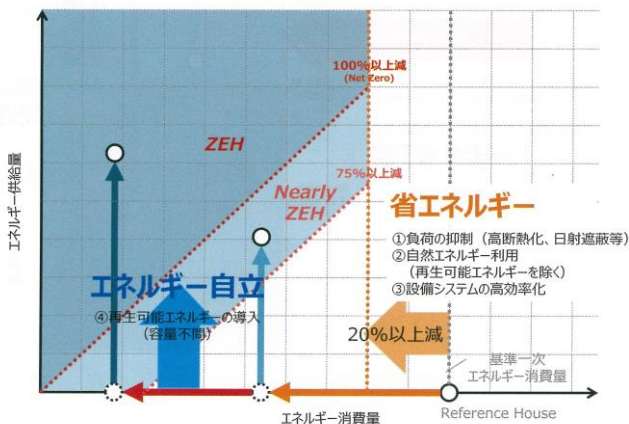
ゼロエネルギービル（ZEB）の定義



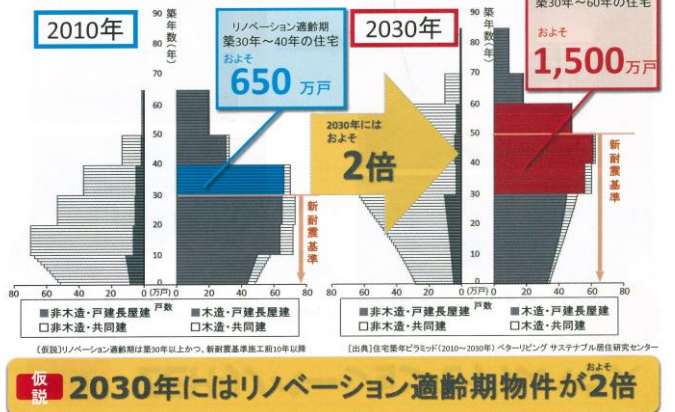
ビルの規模別・築年数別の延床面積の分布



ゼロエネルギーハウス（ZEH）の定義



既築 既築の省エネ改修は最大の課題であり、最大のビジネスチャンス！



現場点検システム『点検録』が**横浜市**の**販路開拓支援事業**に認定！

このたび現場点検システム『点検録』が、横浜市経済局の平成28年度販路開拓支援事業に認定されました。点検録は建設現場でタブレット端末を使って点検業務の各種帳票記入ができるクラウドサービスです。記入された帳票は、関係者間で即時共有でき「いつ、どこで、誰が、どのように」点検したか、記録を効率良く残すことができます。

現場の適正な施工体制管理や安全点検記録が義務づけられるなか、今後イー・エス・ディは横浜市の耐震化事業や建設建築関連産業の活性化などに寄与するため、行政現場での活用を推進してまいります。なお、2017年2月1日(水)、2日(木)、3日(金)にパシフィコ横浜で開催されるテクニカルショーヨコハマ2017に出展いたします。ぜひお立ち寄りください。



【点検録の特長・メリットについて】

点検録は、住宅・土木・工場の検査やビル・マンションの点検・FC店舗のマネージャーなど点検シートやチェックシートを持ち歩いて仕事をしている方など誰でも活用できるクラウドサービスです。特長・メリットに下記をごらんください。

1. 点検シートを電子化して容易に持ち運べる

普段の業務で持ち歩いているチェックシートも電子化して点検録で確認出来るようにすれば、何十枚、何百枚でもチェックシートが持ち運べるようになります。

2. 紙のように劣化したり、破れたりしない

せっかく業務で残した点検記録も紙の劣化・破損に寄って失われる事もあります。点検録ならクラウドサーバにデータとして保管されるので会社の情報資産として点検記録が残ります。

3. 現場ですぐに点検シートが呼び出せる

点検録はiPad専用アプリケーションにて利用できます。一度初期登録を行えば、アプリを起動するだけで点検録が使えます。

4. 情報を整理しやすい

現場、案件ごとにチェックシートが作成、表示され、「いつ、どこで、誰が、どのように」点検したか記録としてしっかりと残り情報が整理されます。

5. 業務に合わせたチェックシートが組み込める

現在利用中のチェックシートを点検録に取り込みます。単純にチェックシートが呼び出せるだけでなく、ご希望に合わせた入力フォームでシステム化します。

6. 現場情報活用システム『目視録』と連動できる

累計で200万現場の導入実績がある施工情報管理システム『目視録』と連携することで、点検録で記入したものを目視録に保管できるようになり、現場からの点検報告と写真報告の両方をクラウド上で効率よく共有することができます。

点検録についての詳しい内容は、担当営業までお声掛けください。

お問い合わせ電話番号

045-478-2482

皆さまのご意見をお聞かせください。

お電話の受付日時は、平日9時から18時までになっております。（土日・祝日・年末年始を除く）



株式会社イー・エス・ディ

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-5-14 WISE NEXT新横浜5F

TEL : 045(478)2482

URL : <http://www.asd-inc.co.jp>

Mail : sales@asd-inc.co.jp